

(様式2)

校 種	④ ・ 中 どちらかに○	学校番号	1 6	学校名	宇都宮市立石井小学校
-----	-----------------	------	-----	-----	------------

令和元年度 学習指導に関する取組

1 学習指導上の主な実態

(1) 国・県・市の学力調査などから

- ・教科に関する調査の領域別平均正答率を見ると、全ての観点で国・県・市の平均を上回っている学年、県や市よりもやや下回っている観点がある学年と、学年によって多少の差が見られる。また、各教科の平均正答率を設問ごとに見ると、正答率の高い設問と低い設問が学年によって違うことから、それぞれの学年としての課題がある。
- ・国・県・市の調査ともに記述式設問の無回答率が市の平均よりも高い傾向にあり、自分の考えを文章にまとめて書く力は十分とは言えない。
- ・高い学力を示す児童が多数見られる一方で、身に付けた知識や技能を十分に発揮できていない児童もあり、定着に個人差がある。

(2) 国・県・市の児童生徒質問紙・学校質問紙などから

- ・市の調査結果から話し合いへの積極的な参加や聞く態度の面では肯定的に回答した児童の割合が高く、どの学年も定着が見られる。しかし、5・6年生は、市の調査の「自分の考えを、根拠をあげながら話すことができる」に肯定的に回答した児童の割合が60%台にとどまっており、自分の考えをまとめ、根拠を挙げながら話すことを苦手とする傾向がある。
- ・国・県・市の調査ともに「家で、学校の宿題をしている」「宿題はきちんとやり、期限までに提出している」に肯定的に回答した児童の割合は90%以上で、県や市の平均を上回っている。また、3～6年生の「自分で計画を立てて、家庭学習に取り組んでいる」に肯定的に回答した児童の割合は70～80%程度で、市の平均と比べ高い。しかし、「学校の勉強（学習）の他に、1日にどれくらい勉強（学習）していますか」の設問では、学校や市の目安としている時間に満たない児童が約2割程度いる。

(3) 授業等への取組状況から

- ・学習意欲が高く、与えられた課題に真面目に取り組むことができている。
- ・多くの児童が目標をもって授業に臨み、確かな学力を身に付けようと努力している。
- ・友達の意見を聞くことはできるが、自分の考えを進んで発表し、友達と考えを練り合いながら思考を深めていこうとすることに、やや消極的な傾向が見られる。
- ・家庭学習では、宿題をきちんとやる習慣は身に付いているが、自分で計画を立てて学年に応じた自主学習に取り組む態度は十分とは言えない。

2 今年度の重点目標

「自ら考え、ともに学び合う児童の育成」

～外国語活動・道徳科の授業研究を中心として～

3 今年度の取組（「学校教育スタンダード」に関する取組は文頭に★，「平成31年度指導の重点」に関する取組は文頭に□，授業における取組のうち重点は文頭に○）

（1）基礎・基本の確実な定着

- ★□ 朝の活動を活用した漢字の読み書きや計算力などの基礎学力の定着（通年）
- ★□○話の聞き方，発表の仕方，思考過程が分かるノート指導など，基本的な学習態度の指導の充実（通年）
- ★□○授業における目標やめあてに基づいたまとめや振り返りの記述のさせ方の工夫・充実（通年）
- ★□ 「分かった」「できた」を実感できる授業を展開するためのきめ細やかな指導（通年）
- ・ 各教科で学んだ知識及び技能を生活科や総合的な学習を中心に教科横断的に活用することで生きた力として習得できるようなカリキュラムデザイン（通年）

（2）学習指導の工夫・改善

- ★□ 学力調査・アンケートの結果を生かした指導の改善（4月・10月）
- ★ 習熟度別学習・少人数学習等の工夫改善による効果的な学習指導の実施（通年）
- ★□ 校内授業研究会・一人一授業の実施による授業改善（通年）
- ★□ 話し合い活動や意見交換など，学習形態の工夫・改善（通年）

（3）読書活動の充実

- ★□ 朝の活動を利用した全校一斉の読書活動の実施（通年）
- ★□ 校内読書週間の実施（6・11月）
- ★□ 読み聞かせボランティアによる読み聞かせの実施（通年）

（4）家庭・地域との連携・協力

- ★□ 家庭との連携・協力による宿題や自主学習等，家庭学習の習慣化（通年）
- ★□ 家庭学習の時間確保・適切な内容選択などのために「石井っ子の学習」「家庭学習のすすめ」「家庭学習の進め方」の効果的な活用・配付（通年）
- ★□ 家庭学習強化週間の実施による学習意欲の喚起と学習状況の振り返り（9・12月）
- ★□ 学習ボランティアの協力を得た授業や学習支援の実施（通年）
- ★ 学校便りや学年便り，ホームページなどによる学校での学習活動の様子等の積極的な配信（通年）
- ・ 地域協議会との連携・協力（通年）